



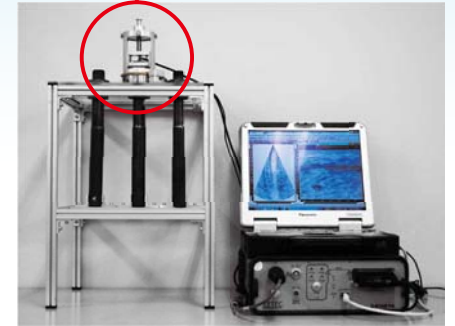
中部電力

特許1件
登録済



基礎ボルト減肉検査装置

超音波を使えば、 基礎ボルトの 健康診断だってできます



背景・目的

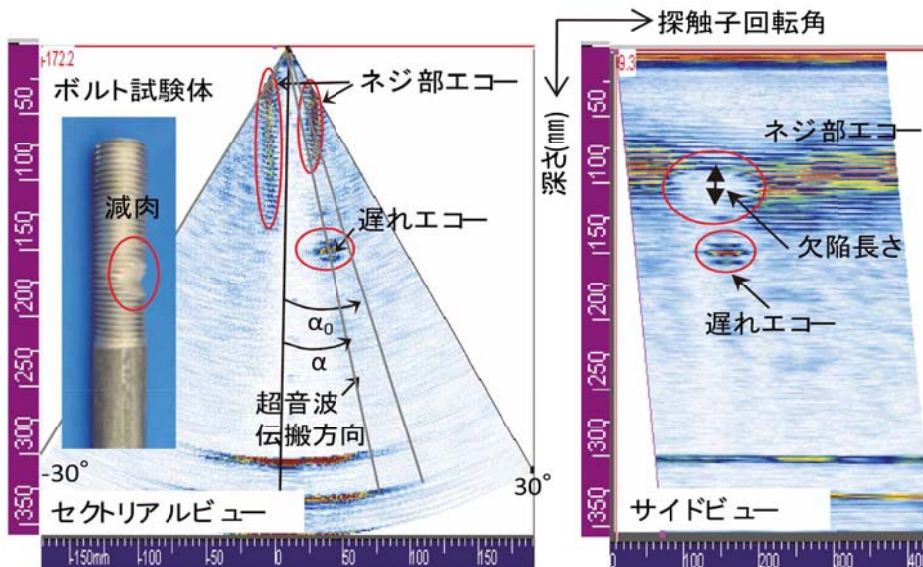
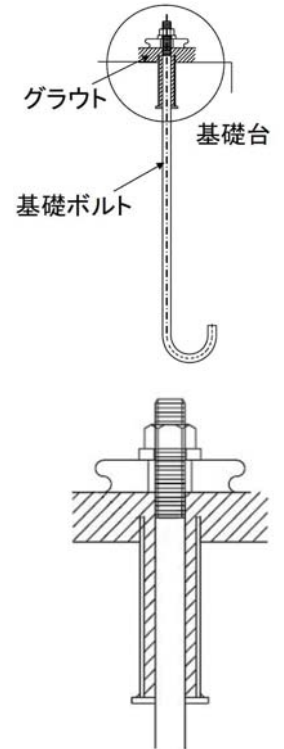
- 発電所の機器を固定するための基礎ボルトは、地震発生時には目視検査、打音検査および代表ボルトの引き抜き検査等の方法で健全性が確認されてきました。今回、長期使用で起きる可能性のある腐食減肉を確認する方法を開発しました。

特長

- 減肉部からは特有のエコーが出て来るので判定が容易です
- ボルトの減肉について位置や形状が分かります
- 深さをある程度正確に知ることができます

用途

- 碧南火力発電所の基礎ボルトの診断（実績）
- 浜岡原子力発電所の基礎ボルトの診断（実績）



開発者の
ひとこと

減肉部分がネジ部より深いと定量性が乏しくなるとがっかりしていましたが、「深い所でも発生の有無は分かる」と分かり、自信を持つことができました。